

産業部 農林水産課
電話:082-420-0939

令和 7 年産かきの大量へい死への取組状況について

1 概要

瀬戸内海全域に広がりつつある令和 7 年産かきの大量へい死は、水揚げした 9 割程度のかきがへい死し、来年出荷予定のかきにも多くのへい死が確認されるなど、本市における水産業の中核を担うかき養殖業の生産に大きな影響を及ぼしている。

現在、国・県・市が連携して原因究明、各種対策を行うこととしているが、今後にもかき養殖業者が安心して生産を行うことができるよう、本市として実施を予定している支援策について報告するもの。

2 方針

- (1) 原因究明：海洋環境の変化に対応し、安心して漁業を営める環境づくりのための支援
- (2) 短期的支援【令和 7 年度補正】：貸付制度の拡充、財政的支援等による運転資金の確保
- (3) 中・長期的支援【令和 8 年度当初】：影響が複数年に及ぶことを踏まえた事業継続のための支援

3 当面の支援策

(1) 市独自の支援策

ア) クラウドファンディング型ふるさと納税の実施

寄附者の応援の声をかき養殖事業者へ届けるとともに、復興支援を強力に推進し、事業継続への意欲向上へつなげるもの

- ・受付期間：令和 7 年 12 月 11 日～令和 8 年 3 月 10 日（予定）
- ・目標金額：10,000 千円
- ・プロジェクト名：「全国有数の清らかな海で生まれるかきを再び食卓へ！」

東広島産かき応援プロジェクト

- ・寄附の使い道：かき養殖業者が安心して生産活動が行える環境づくりに活用

イ) 復興(資源回復)に要する経費への支援

- ・未曾有の被害を乗り越え、来期以降の水揚げ量の確保（回復）作業への支援

ウ) 東広島市水産振興資金融資制度の拡充等

- ・融資制度（利子補給）の拡充等による運転資金確保

(2) 関係機関と連携した支援策

ア) 原因究明のための国・県の研究機関との連携